

Panasonic

地上・BS・110度CSデジタル
ハイビジョン液晶テレビ

品番 TH-L32C50 (32V 型)

接続ガイド

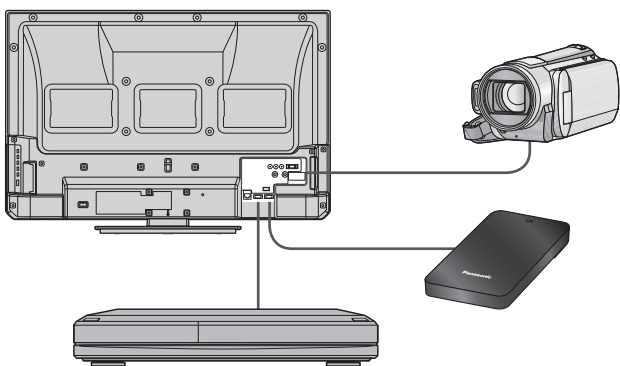
- 接続する機器側の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- よく使う操作は「かんたん操作ガイド」、使いかたや設定などの詳細は「基本ガイド」と「ビエラ操作ガイド」をご覧ください。
- 接続に使うケーブル類、コードなどは事前にご用意ください。別売のケーブルやコードについては、裏面の「ケーブル・コード一覧(別売品)」をご覧ください。

接続ガイドの見かた

- (📖 基本ガイド〇〇ページ)…詳しい解説は、基本ガイドをご覧ください。
- (🔍ガイド〇〇〇〇)…詳しい解説は、ビエラ操作ガイドをご覧ください。

(例)(🔍ガイド501)…リモコンで🔍5🔍10🔍1と押す。

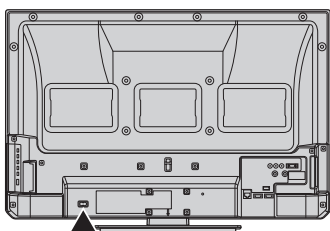
- ➡ 信号の流れを示します。



本機に接続できる機器については
次ページをご覧ください。

いろいろな機器の接続 次ページへ

電源コードについて



電源コンセント
(AC 100 V)

- 電源コードはすべての接続が完了してから差し込んでください。
- 電源コードを外す場合は、必ず電源コンセント側の電源プラグを先に抜いてください。



TQB4GC1003
S0712-0

いろいろな機器の接続

必要な機器を接続してください。

ビエラリンクを使わない機器

- 接続について…**3**

DVDプレーヤー
など

ビデオカメラ
または
デジタルカメラ

- 専用ケーブルが必要な場合があります。

- 再生機器によってはHDMI端子を使える場合があります。

ブロードバンド環境

- 接続について…**2**

ネットワーク機器

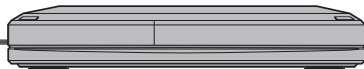
- 接続について…**2**

お部屋ジャンプリンク
ダビング



ビエラリンク(HDMI)対応機器

- 接続について…**1**



USBハードディスク

- 接続について…**4**



側面

ヘッドホン/
イヤホン
(📖 基本ガイド
7ページ)

SDメモリー
カード
(📖 基本ガイド
33ページ)

背面

地上デジタル放送用
UHFアンテナ
(📖 基本ガイド22ページ)

BS・110度CS
デジタルハイビジョン
アンテナ
(📖 基本ガイド22ページ)

ビエラリンク(HDMI)対応機器を接続

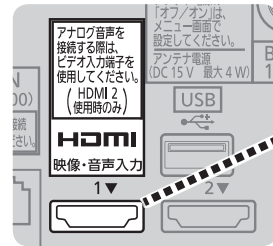
1 ディーガなどの接続

- ビエラリンク(HDMI)を使う(📖 基本ガイド30ページ)
- HDMI端子について(📖 基本ガイド43ページ)

- ビエラリンク(HDMI)で録画に使う機器は、HDMI 1端子に接続してください。
- ビエラリンク(HDMI)で操作できるのは、各機器につき1台です。同じ種類の機器を接続した場合、ビエラリンク(HDMI)で操作できるものは、番号の小さいHDMI端子に接続した機器のみです。

■ビエラリンク(HDMI)で録画に使う機器を接続する

背面



必ず HDMI 1 端子へ！
HDMIケーブル
1本だけ接続する

- 本機の番組表から録画予約や視聴中の番組を録画できるのは、ディーガのみです。

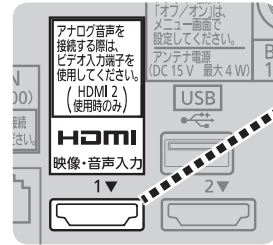
ビエラリンク(HDMI)
対応ディーガ
または

当社製CATVデジタルSTB
または

スカパー！HD対応DVR

■ビエラリンク(HDMI)で再生のみできる機器を接続する

背面



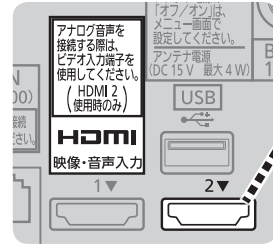
HDMI 端子へ
HDMIケーブル

- 本機で操作できるパソコンの最新情報は
<http://panasonic.jp/support/tv/connect/index.html>
(2012年8月現在)

ビエラリンク(HDMI)対応
ブルーレイディスクプレーヤー
または

ビエラリンク(HDMI)
対応パソコン

背面



HDMI 端子へ
HDMIミニケーブル

お知らせ

- HDMIケーブルは当社製を推奨します。
- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。

接続後の設定

- 「ビエラリンク(HDMI)設定」の「ビエラリンク(HDMI)制御」を「する」に設定。**[必須]**
(🔍ガイド822)
- 機器を操作したときに、連動して本機の電源を「入」にしたい場合は、「ビエラリンク(HDMI)設定」の「電源オン連動」を「する」に設定。(🔍ガイド822)

ビエラリンク(HDMI)対応
デジタルビデオカメラ
または

ビエラリンク(HDMI)
対応デジタルカメラ

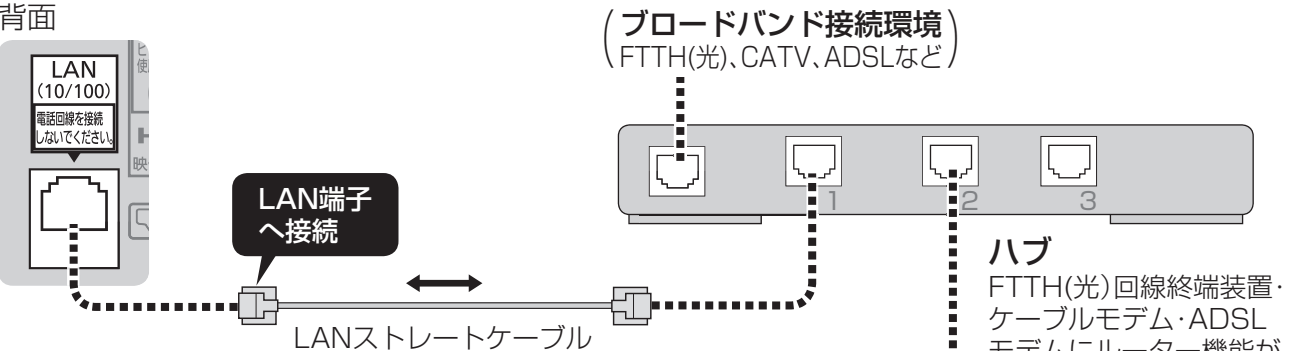
ブロードバンド環境、ネットワーク機器の接続

●接続後は「かんたんネットワーク設定」を行ってください。(📖 基本ガイド45ページ)

2 ブロードバンド環境への接続、ネットワーク機器の接続

- ブロードバンド環境への接続は、プロバイダーや回線業者との契約内容に基づいて接続してください。(回線の種類は下欄参照)
- 本機にハブまたはブロードバンドルーターを接続し、各ネットワーク機器を接続してください。
- 接続については、ネットワーク機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

LANストレートケーブルでの接続



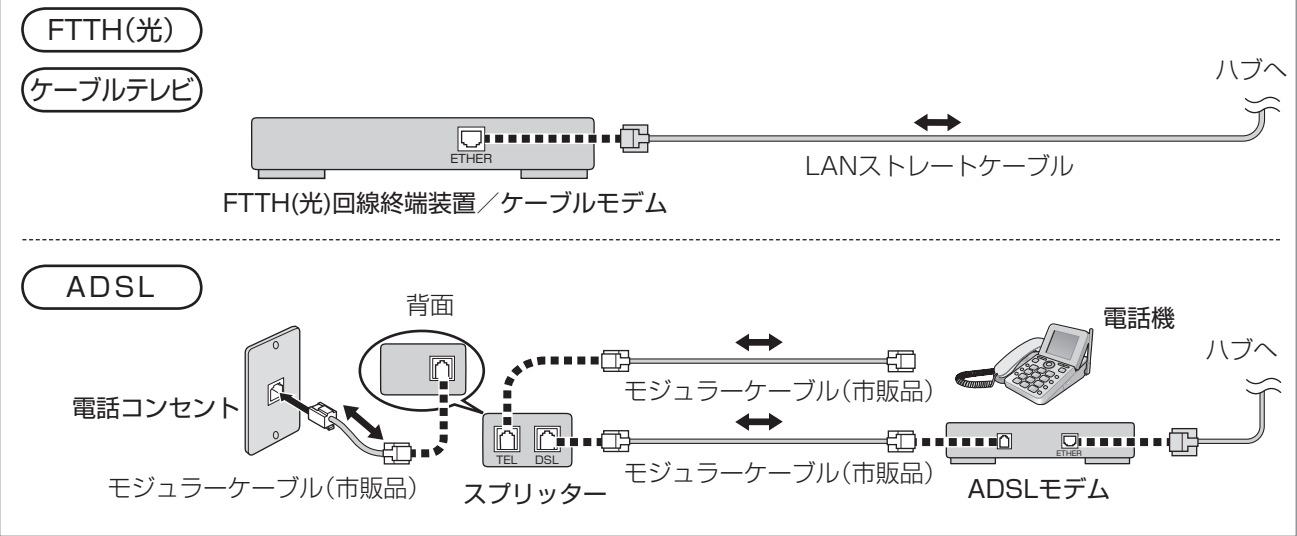
お知らせ

- ブロードバンド環境へ接続する際は、パソコンでの設定が必要になることがあります。

お部屋ジャンプリンク対応機器 / USBハードディスクからのダビング

お部屋ジャンプリンク(📖 基本ガイド46ページ)
ダビング(📖 基本ガイド40ページ)

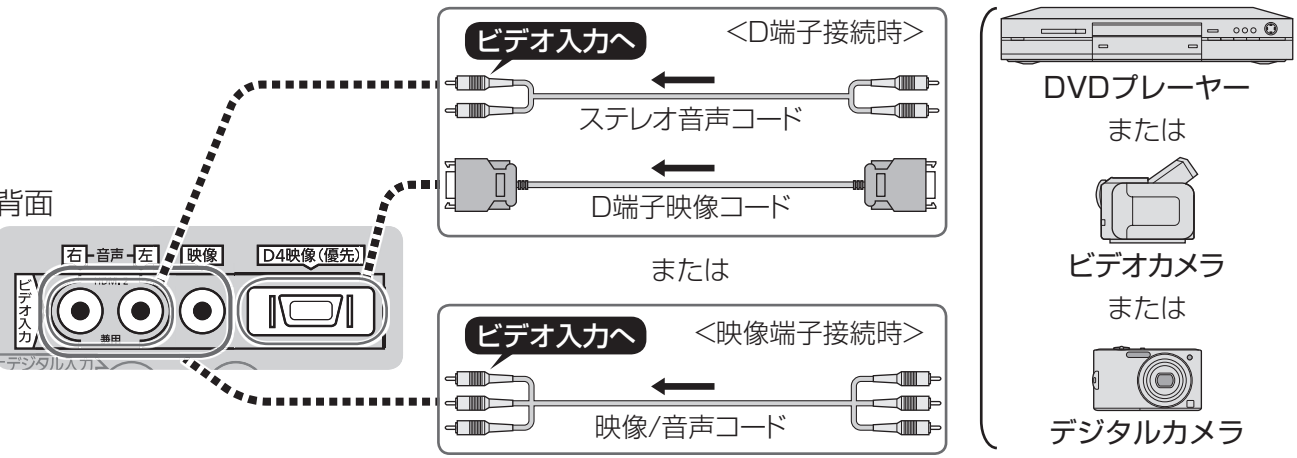
回線の種類と接続の例



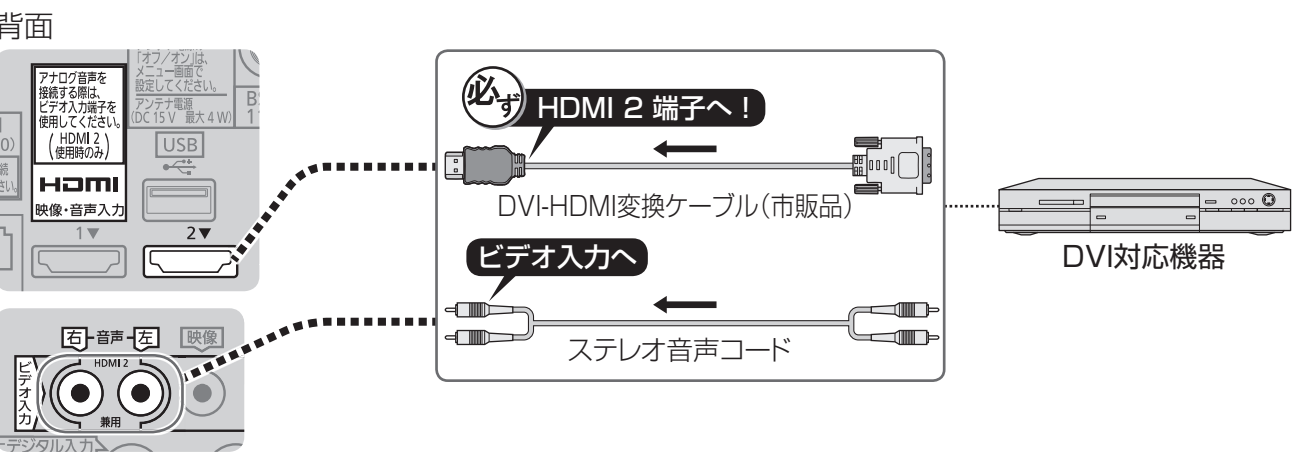
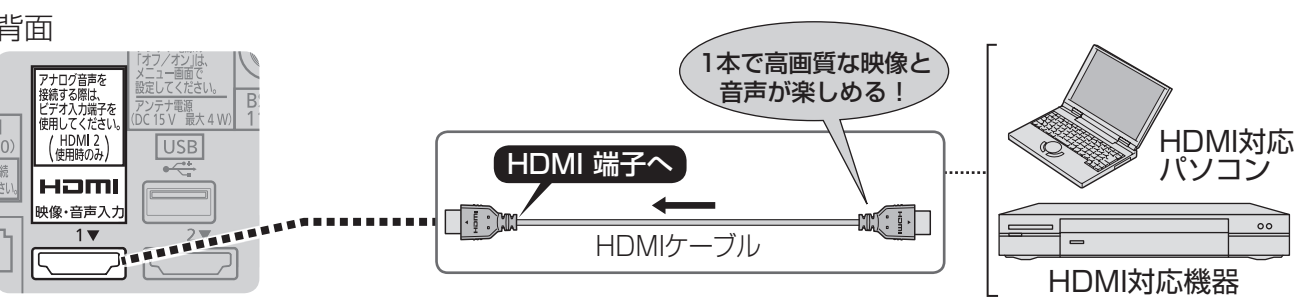
ビエラリンクを使わない機器の接続

3 再生機器(DVDプレーヤーなど)の接続

- D端子またはビデオ端子に接続する
- 接続する機器によっては、専用ケーブルが必要な場合があります。



■HDMI端子に接続する

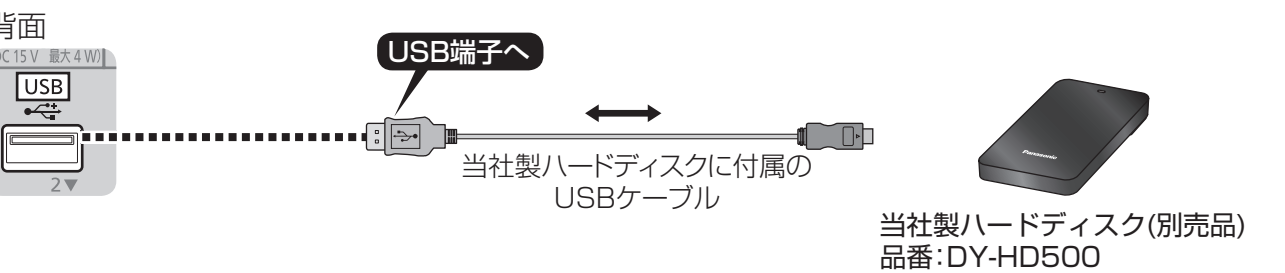


接続後の設定

- リモコンの入力切換ボタンで選ぶ端子名を、機器に合わせて変えるには、「ビデオ入力表示書換」(🔍 ガイド828)
- リモコンの入力切換ボタンで選ぶとき、接続していない端子を飛ばすには：外部入力スキップ設定「入力自動スキップ、HDMIスキップ」(🔍 ガイド837)

USB機器の接続

4 USB機器の接続



- 本機で動作確認済のUSB機器の最新情報は <http://panasonic.jp/support/tv/connect/index.html> (2012年8月現在)
- USB端子に関するご注意(📖 基本ガイド35ページ)

ケーブル・コード一覧 (別売品)

接続する機器に合わせてご用意ください。

- HDMIケーブル RP-CDHS30(3 m)など
- 映像/音声コード RP-CVP3G20(2 m)など
- HDMIミニケーブル RP-CDHM30(3 m)など
- ステレオ音声コード RP-CAP3G20(2 m)など
- D端子映像コード RP-CVDG15A(1.5 m)など
- D端子-ピン映像コード RP-CVCDG15(1.5 m)など 接続機器の端子が「Y、PB、PR」「Y、CB、CR」「Y、B-Y、R-Y」などの場合にご使用ください。

ケーブル・コード(別売品)は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

CLUB Panasonic
Pana Sense
<http://club.panasonic.jp/mall/sense/>

携帯電話からもお買い求めいただけます。
<http://p-mp.jp/cpm/>